

「中間とりまとめ」における今後の対応策(工程表:1年以内)の進捗状況

課 題	対応項目数(対応着手項目数)			計	1年以内に対応する項目のうち	
	緊急的な対応		中長期的な対応		着手済	未着手
	1年以内	3年以内				
防災・減災対策	67	58	49	174	63	4
総合的な津波対策	32	26	25	83	31	1
初動体制の強化	26	22	15	63	23	3
住宅や建築物の耐震化の加速	2	2	2	6	2	0
地震・津波に対する啓発	7	8	7	22	7	0
被災者対策	41	44	40	125	38	3
避難所	7	8	8	23	7	0
救援物資	2	4	5	11	1	1
教育	8	7	7	22	8	0
医療・保健・福祉	16	16	14	46	15	1
捜索・救助活動, 復旧活動	8	9	6	23	7	1
産業対策・社会づくり	9	9	12	30	8	1
産業対策・社会づくり	9	9	12	30	8	1
計	117	111	101	329	109	8

<参考>

1 着手済の事例

防災・減災対策	○高規格道路を活用した避難誘導體制の構築(避難盛土) ○公共建築物の耐震化推進 ○「まず逃げること」の徹底, 避難態勢(災害要援護者対策を含む), 防災訓練・情報伝達訓練・防災教育・避難訓練の充実・徹底, ハザードマップの作成・配布, ハードの限界を広く周知等
被災者対策	○津波被害にも対応した学校施設の避難所機能強化
産業対策・社会づくり	○地震・津波による農地の塩分除去等、早期復旧計画の検討

2 未着手の対応策

防災・減災対策	○BCP策定の推進 ○庁舎機能移転先を選定 ○市町村における各支所の災害対応力を向上させる体制の検討 ○自動車を利用した避難誘導方法の検討
被災者対策	○調整, マッチング方法の検討 ○ライフラインの代替方法等の検討 ○捜索活動に関する連携方法等の課題の抽出
産業対策・社会づくり	○燃料タンク等の火災防止対策の検討